

2 目標達成計画

事業所名 : グループホーム えくぼ

作成日 : 令和1年9月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		歩行困難者によるベッドからの転落の危険、又弄便による居室の汚れ防止の為、ベッド柵の4点使用。	ベッド柵4点使用から2点使用(ご家族の了解を得ていることだが拘束をしない)。	記録の排便パターンからトイレ誘導し、排便コントロールにつなげる。	3 か月
2		下肢筋力の低下により、屋外での歩行が困難になってきている。車椅子移動、手引き歩行が多くなり、揃っての外出機会が少なくなっている	移動時、車椅子の使用から手引き歩行が可能な状態にする(屋内は歩行可能だが屋外は車椅子)。	毎日の活動に下肢筋力強化運動を多くする。又、可能な限り見守りの中で階段の乗降をする。	3 か月
3		糖尿病、下肢の浮腫、血圧測定時高値の現状。 食事作りは当日の出勤者であること、職員の感覚で行っている(塩分)。	食事提供の際の塩分の軽減、制限。	塩分濃度測定器使用での食事提供(毎食時測定、1日7mg以下)。	3 か月
4					か月
5					か月